

令和4年度

財政援助団体監査の結果報告書

中津川市監査委員

中監査第34号
令和5年2月14日

中津川市長 青山 節児 様
中津川市議会議長 柘植 貴敏 様

中津川市監査委員
今井 正義
吉村 浩平

令和4年度財政援助団体の監査結果について

令和4年度の財政援助団体の監査を地方自治法第199条第7項の規定により実施したので、その結果を同条第9項の規定により報告します。

目 次

1	監査の対象及び監査の期日	1
2	監査の方法	1
3	監査の結果	1
	I 明知鉄道株式会社	2
	II 加子母森林組合	5

1 監査の対象及び監査の期日

令和4年度の財政援助団体監査は、令和3年度に市が補助金等の財政援助を行った団体のうちから抽出した次の団体について実施した。

(単位：円)

実施日	担当課	科目	補助金等の名称	団体名	金額
11月8日 (火)	定住推進課	補助金	明知鉄道経営支援事業補助金	明知鉄道(株)	2,186,000
			明知鉄道災害復旧事業補助金		667,665
			鉄道施設維持修繕事業補助金		3,879,889
			鉄道輸送高度化事業補助金		3,970,274
			地方鉄道経営安定化支援事業補助金		539,625
			明知鉄道経営改善事業補助金		3,371,398
11月17日 (木)	林業振興課 加子母総合 事務所	補助金	間伐促進事業補助金	加子母 森林組合	3,758,400
			森林整備促進事業補助金		515,588

2 監査の方法

令和3年度における市補助金等の受入れ、現金出納等に関する事務、事業の執行及び事業目的について監査を行った。

監査にあたっては、対象団体から提出された補助金交付申請書、事業実績報告書、決算書、会計帳簿、その他関係書類について監査し、併せて団体責任者等及び担当課職員の説明を聴取すると共に、現地調査を行った。

3 監査の結果

監査結果については、次のとおりである。

I 明知鉄道株式会社

1 事業の概要

明知鉄道株式会社は昭和60年11月16日に国鉄明知線を引き継いで第三セクター方式の経営形態として発足し、開業した地方鉄道であり、JR中央線恵那駅を起点に恵那市明智町に至る全長25.1kmの路線を運行している。

近年、少子化の影響とマイカーの普及による利用者の減少が続くなか、現在はさらに新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等措置により、経済活動への影響が生じ、経営状況が大変厳しいものとなっている。

この地域の社会基盤である明知鉄道の安全運行の確保及び経営安定を図るための施設整備、修繕、災害復旧、経営損益等に対する財政援助を国、岐阜県及び関係市と協調して行い、地域住民の交通の利便性の確保及び地域経済の活性化を図るものである。

2 補助金の支出根拠

① 明知鉄道経営支援事業補助金

○中津川市明知鉄道経営支援補助金交付要綱

② 明知鉄道災害復旧事業補助金

○中津川市明知鉄道補助金交付要綱

○鉄道軌道整備法施行令

③ 鉄道施設維持修繕事業補助金

○中津川市明知鉄道補助金交付要綱

○岐阜県鉄道施設維持修繕事業費補助金交付要綱

④ 鉄道輸送高度化事業補助金

○中津川市明知鉄道補助金交付要綱

○岐阜県鉄道輸送高度化事業費補助金交付要綱

⑤ 地方鉄道経営安定化支援事業補助金

○中津川市明知鉄道補助金交付要綱

○岐阜県地方鉄道経営安定化支援事業費補助金交付要綱

⑥ 地方鉄道経営改善事業補助金

○中津川市明知鉄道補助金交付要綱

3 補助金交付の状況

① 明知鉄道経営支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等措置により、経済活動への影響が生じていることを踏まえ、経営を支援するため補助をするものである。

【算出根拠】

$$15,196,650 \text{ 円 (R3. 8. 27~R3. 9. 30 までの 35 日間の運行経費)} \\ \times 0.1439 \text{ (補助率)} = 2,186,000 \text{ 円 (千円未満切捨て)}$$

② 明知鉄道災害復旧事業補助金

令和3年8月豪雨により恵那駅－飯羽間駅間で線路側溝への土砂流入、線路碎石の流出、法面の崩壊などの災害が発生したため、線路復旧のための事業費を補助するものである。

【算出根拠】

$$18,837,100 \text{ 円 (総事業費)} \times 1/4 \text{ (補助率)} \times 0.1439 \text{ (中津川市負担率)} \\ \div 667,665 \text{ 円}$$

③ 鉄道施設維持修繕事業補助金

鉄道施設の維持修繕にかかる軌道整備・踏切設備修繕などの線路保存費、列車無線保守・管内通信保守・信号設備保守などの電路保存費、車両修繕・点検などの車両保存費を補助するものである。

【算出根拠】

$$59,916,442 \text{ 円 (総事業費)} \times 45\% \text{ (補助率)} \times 0.1439 \text{ (中津川市負担率)} \\ = 3,879,889 \text{ 円}$$

④ 鉄道輸送高度化事業補助金

鉄道輸送の安全性向上を図るため、レール更換、まくら木更換、道床更換や通信線トラフ新設などの事業費を補助するものである。

【算出根拠】

$$55,181,015 \text{ 円 (総事業費)} \times 1/2 \text{ (補助率)} \times 0.1439 \text{ (中津川市負担率)} \\ = 3,970,274 \text{ 円}$$

⑤ 地方鉄道経営安定化支援事業補助金

鉄道経営の安定化を図るため、「新たな日常を見据えた経営基盤安定化のための事業」及び「企画列車等の割引販売を行う事業」に係る事業費を補助するものである。

【算出根拠】

[18,750,000円（総事業費）－15,000,000円（岐阜県補助額）]

×0.1439（中津川市負担率）＝539,625円

⑥ 明知鉄道経営改善事業補助金

明知鉄道株式会社の前年度決算の「当期末処理損益」のうち鉄道事業分を補助するものである。

【算出根拠】

23,428,758円（令和2年度当期末処理損益）×10/10（補助率）

×0.1439（中津川市負担率）＝3,371,398円

4 監査の結果

明知鉄道株式会社各補助事業において補助金の処理は適正に行われ、証拠書類等も適正に管理されているものと認められた。

Ⅱ 加子母森林組合

1 事業の概要

加子母森林組合は中津川市加子母地内の森林を管理し、「美林萬世之不滅（びりんばんせい これを たやざず）」を理念とし、美しい循環型の森林を育てるため、多様な事業を行っている。

その中でも森林整備事業においては、人工造林、下刈り、保育間伐、利用間伐木搬出、小径木及び未利用材搬出並びに自伐材家型地域森林整備に取り組んでおり、その費用の一部を補助し、災害に強い森林づくりを促進し、併せて地域の木材資源の積極的な循環利用及び林業の活性化に資するものである。

2 補助金の支出根拠

① 間伐促進事業補助金

○中津川市森林整備促進事業補助金交付要綱

② 森林整備促進事業補助金

○中津川市森林整備促進事業補助金交付要綱

○自伐林家型地域森林整備事業実施要領

3 補助金交付の状況

① 間伐促進事業補助金

岐阜県が実施する補助事業の交付対象要件を満たす事業に対して、森林所有者又は森林所有者から委託を受けた中津川市内の森林組合等に、利用間伐木搬出、小径木搬出にかかる事業費を補助するものである。

【算出根拠】

- ・利用間伐材木の搬出材積 1 m³当たり 1,000 円
 - ・小径木の搬出材積 1 m³当たり 2,000 円
- $3,365.648 \text{ m}^3$ (利用間伐木搬出材積) \times 1,000 円 $+$ 196.411 m^3 (小径木材積) \times 2,000 円 = 3,758,400 円 (百円未満切捨て)

② 森林整備促進事業補助金

自伐林家型地域森林整備の国庫補助事業の対象とならない中小規模森林において、森林所有者又及び森林所有者から委託を受けた者が実施した森林整備の事業費を補助するものである。

【算出根拠】

- ・標準事業費の1/2の額

$$1,031,176 \text{ 円 (標準事業費)} \times 1/2 = 515,588 \text{ 円}$$

4 監査の結果

加子母森林組合の各補助事業において補助金の処理は適正に行われ、証拠書類等も適正に管理されているものと認められた。

